

ギカイだより



GIKAI DAYORI contents

新体制紹介	2~3
6月定例会の概要	4
一般質問	5~8
委員会レポート	9
審議結果	10
議会報告会の実施結果	11

議会の新たな体制がスタート

5月16日に開催された臨時会において、新しい正・副議長が選出されました。

また、各常任並びに特別委員会の構成も変更がありました。

なお、正・副議長の選出に当たっては、透明性の確保のため、候補者があらかじめ所信表明を行った上で選挙を行う立候補制を採用しています。所信表明を抜粋して掲載します。



第65代
大前 寛乗
議長

私は平成25年に歴史と伝統ある坂出市議会第60代議長を務めさせていただけ、このたび、坂出市議会第65代議長に立候補させていただくことになりました。大変光栄に思うとともに大きな重責と因縁を感じている次第であります。

前回の議長在任中、議会改革を中心とした改革を推し進めてまいりましたが、今回の立候補に際しても、議会基本条例に則り、市民に開かれた議会を目指して改革を継続していくかねばと気持ちを新たにいたしております。

一方では、我がふるさと坂出市に山積した課題、問題、特に喫緊の課題、人口減少問題に議会として真剣に真摯に取り組んでいくとともに、坂出市の未来に明るい光が差し込むまちづくりに市長並びに理事者の皆様と協力しつつも、是々非々とともに汗をかく覚悟であります。



第66代
若谷 修治
議長

我が国は人口減少期を迎え、今後、人口減少が急速に進む見込みです。地方の活性化と人口減少に歯止めをかけるために、本市においても「坂出市まちづくり基本構想」及び「坂出市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、取り組みを進めているところです。

一方、議会の持つ大きな役割として、公正性と透明性の確保、積極的な情報の公開、議員間の自由な討議の展開、議員の資質向上、監視及び評価機能の充実、政策立案及び提言機能の強化をさらに推進しなければなりません。

市内の各種団体との意見交換会や「新しい形の議会報告会」では、議会二丸となって市民または各種団体の声に耳を傾け、多くの貴重なご意見をいただきました。市民との距離が近い議会が市民意見を反映させ、政策条例を制定し、市長に対して政策提言を行うことで、市民に信頼される議会になっていくものと私は考えます。

5月臨時会の審議結果

全議員が賛成した議案
(可決・同意)

専 決

専決処分の承認(坂出市税条例の一部を改正する条例)など 2件

その他の

坂出市職員懲戒審査委員会委員の任命 1件

議員数=20名 表決参加議員数=19名
※議長は表決には加わりません。

議案内容等の詳細は、坂出市議会ホームページ【議案内容等・審議結果】をご覧ください。

5月臨時会で同意した人事案件【敬称略】

◎坂出市職員懲戒審査委員会委員 若谷 修治 前川 昌也

教育民生委員会

健康、児童、福祉、介護、
教育、病院などに関する
議案等を審査します。



委員長 茨 智仁
副委員長 鳥飼年幸
委員 若谷修治
委員 出田泰三
委員 松成国宏
委員 山条忠文
委員 東山光徳

総務消防委員会

総務、政策、財務、税務、
防災、消防などに関する
議案等を審査します。



委員長 前川昌也
副委員長 植原 泰
委員 村井孝彦
委員 斎藤義明
委員 植條敬介
委員 楠井常夫
委員 吉田耕一

議会運営委員会

議会の本会議や委員会
などの運営方法などを
協議します。



委員長 植條敬介
副委員長 村井孝彦
委員 斎藤義明
委員 前川昌也
委員 若杉輝久
委員 吉田耕一
委員 山条忠文

市民建設委員会

市民生活、道路、港湾、
農業、下水などに関する
議案等を審査します。



委員長 東原 章
副委員長 若杉輝久
委員 脇 芳美
委員 大藤匡文
委員 野角満昭
委員 大前寛乗

坂出北フルインター建設促進特別委員会

坂出北インターチェンジの
フルインター化の早期完成を
目指し、協議していきます。



委員長 若杉輝久
委員 植原 泰
委員 東原 章
委員 出田泰三
副委員長 鳥飼年幸
委員 脇 芳美
委員 若谷修治
委員 茨 智仁

6月定例会の概要

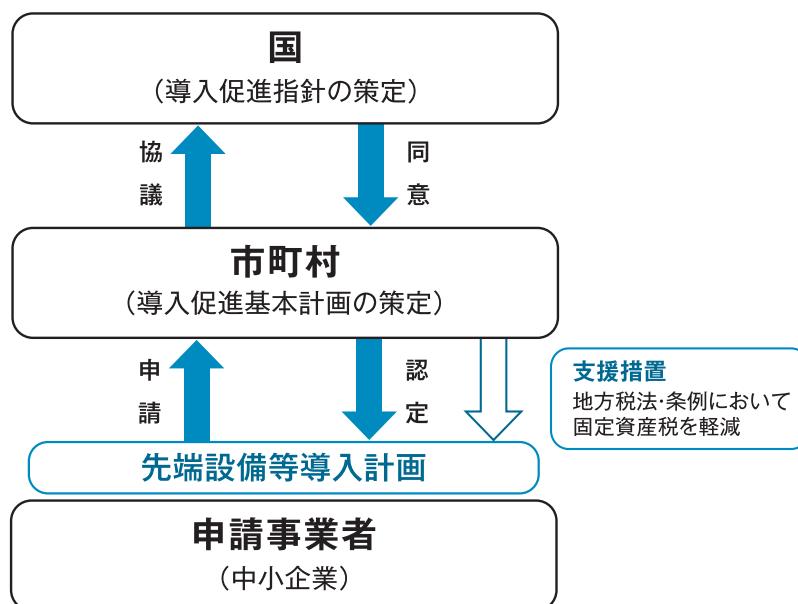
6月定例会では、初日に市長から条例の一部改正案2件、補正予算案2件が提案され、各常任委員会での審査を経て、いずれも原案のとおり可決しました。



坂出市税条例等の一部を改正する
条例制定について

生産性革命の実現に向けた中小企業の設備投資の支援

2020年度までの生産性革命集中投資期間において、生産性向上特別措置法に基づき、市町村が主体的に作成した計画に基づいて行われた中小企業の一定の設備投資について、固定資産税をゼロに軽減することができる特例措置を創設し、地域の中小企業による設備投資の促進を支援します。



補正概要

一般会計

総務費・商工費

文化振興費

コミュニティ助成事業補助金 750万円

自治会・獅子保存会・浦安の舞保存会へ活動備品等の整備に対して補助するもの。

ナカンダ浜等周辺整備工事 2,400万円

現在仮設トイレの沙弥島屋外トイレを防犯上別の場所に、男女2基ずつと多目的1基を新設するもの。

上屋修繕工事 398.4万円

中央ふ頭E号上屋、屋上の雨漏り修繕のための防水工事。

坂出港港湾整備事業
特別会計

一般質問

**東原 章議員
市民グループ未来の会**



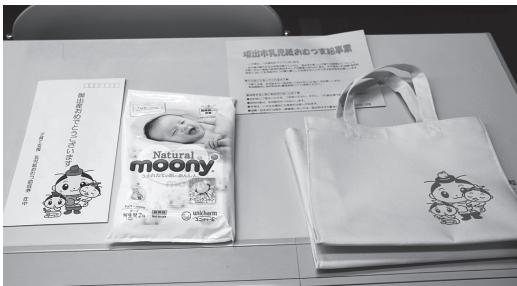
第2層協議体設置にあたっての地域住民の反応は

Q 市内12地区において、第2層協議体の設置を図っているところだが、設置にあたっての地域住民の反応は。

A すでに協議体が設置されている地区もありますし、設置に向けた準備委員会や各団体の話し合いの場が設けられている地区も複数あり、地域住民同士による助け合い・支え合いを各団体の横の繋がりにより充実させていくという機運は高まりつつあります。

今後とも各地区に応じた丁寧な働きかけを進めていくことで、平成30年度末を目指に市内全地区での第2層協議体もしくは準備会等の設置を目指し、地域の皆様とともに取り組んでいきます。

(健康福祉部長)



若手政策提案プロジェクトチームの成果は

Q これまでプロジェクトチームから提案されたもので採用されたものはどれぐらいあるのか。

A 平成24年度に提案されたもののうち新婚世帯家賃補助の創設や保育所の休日保育などすでに実施しているものは多々あります。平成29年度は、中間報告にて乳児紙おむつ支援事業の提案を受け、本年度より実施しています。

また、平成25年度、28年度に提案されたものも実現可能性や費用対効果を勘案しつつ、現在、実現に向けた検討を進めています。

(総務部長)

**松成 国宏 議員
公明党議員会**



聖通寺山山頂とJR坂出駅トイレの洋式化を

Q 聖通寺山山頂からの眺望は「聖通戸大橋」として四国八十八景プロジェクトに選ばれている。

本市を訪れる観光客の利便に資するため、聖通寺山山頂のトイレ洋式化とJR坂出駅のトイレも洋式化への働きかけをしてはどうか。

A 聖通寺山山頂トイレは、男性用及び多目的トイレが洋式1室となっており、山頂からの景色や花見を楽しむ方々に利用されていますので、今後の利用状況も見極めた上で検討していきたいと考えています。

(建設経済部長)

JR坂出駅のトイレは、利用者の利便性並びにバリアフリーの観点からも、洋式化の需要は高まつてくると思われますので、今後、機会をとらえてJRに対し要望していきたいと考えています。

(総務部長)

**市役所職員の募集について
優秀な人材を広域から
募集して採用しては**

Q 広く優秀な人材を採用すべく、H-Jターンにより定住された方を優先して採用する考えはあるのか。

A 坂出市の職員採用試験では、応募者の住所地に制限を設けていませんので、市内居住者に限りませんので、市外・県外からもたくさんの応募があり、広く優秀な人材の確保が可能になるものと考えています。地域内に定住することを条件に、J-TAーン型採用枠を設定する自治体が増えており、香川県をはじめ県内他市においても実施事例がありますので、今後、研究していくたいと考えています。

(総務部長)



質問の主な項目

- ・安心・安全なまちづくりについて
- ・公共施設の維持管理について
- ・LGBTへの理解について

質問の主な項目

- ・安心・安全なまちづくりについて
- ・公共施設の維持管理について

野角 満昭 議員
日本共産党議員会



難聴対策による認知症

予防策を

市立病院で舌下免疫療法による花粉症の治療を

齊藤 義明 議員
市民の声



スギ花粉症における舌下免疫療法の内容及び効果は。

坂出ささえまろネットワーク等は地域コミュニティ協議会への布石か

部活動の活動時間等に対する国の指針は、保護者等に納得されるのか

野角 満昭 議員
日本共産党議員会



Q 近年、難聴の改善が認知症予防策として有効であることが解説された。本市においても補聴器の使用促進が必要と考えられるが、本市での対応は。

A 認知症の危険因子とされるさまざまの要因の一つに難聴が挙げられていることから、認知症予防の一環として「聞こえ」に関する対策は重要であると考えており、医療機関や介護事業所など関係機関等との連携を図っていきます。

今後も認知症高齢者の増加が見込まれていることから、難聴対策のみならず、運動や趣味活動など日常生活における取り組みの強化のほか、認知症への理解を深めるための普及・啓発の推進など「新オレンジプラン」に沿った取り組みを進めることで、地域全体で認知症の方やその家族を支える地域づくりを目指していきます。

(健康福祉部長)

質問の主な項目
・国保都道府県化について
・障がい者福祉サービスについて

A 花粉症の治療は主に耳鼻咽喉科で行っていますが、すでに講習を修了し登録された医師がいることから、患者からの希望・相談等があれば対応可能となっています。

(市立病院事務局長)

質問の主な項目
・人口増対策について
・坂出、宇多津広域行政事務組合について

A 坂出ささえまろネットワークは、地域における各種団体が連携して、高齢者に対する様々な生活支援活動等を地域において行おうとするものであり、地域コミュニティ協議会の前段階として発足したものではありませんが、地域における様々な団体が連携し、協力して取り組む整備体制やそこに至るまでのプロセスなどは参考となるものと考えています。

(市長)



A 子どもたちが部活動を通して、バランスの取れた心身の成長と充実した学校生活を送るためにも、適切な休養日の設定について理解していただき、今後とも保護者や家庭、地域と連携、協力をして、ご支援を賜りたいと思います。

(教育長)

Q スポーツ庁の示したガイドラインに沿って県教育委員会が策定した「教職員働き方改革プラン」では、中学校の部活動休養日としては週当たり2日以上、1日当たりの活動時間は長くとも平日2時間程度、学校の休業日は3時間程度と示されているが、保護者等には不満に思っている人もいるのではないか。

Q 市長は地域コミュニティ協議会による、地域自らのためのまちづくりといった方向で、当該協議会を小学校区単位で設立しようとしているのではないか。坂出ささえまろネットワークや第2層協議体の設立はその布石ではないか。

A 坂出ささえまろネットワークは、地域における各種団体が連携して、高齢者に対する様々な生活支援活動等を地域において行おうとするものであり、地域コミュニティ協議会の前段階として発足したものではありませんが、地域における様々な団体が連携し、協力して取り組む整備体制やそこに至るまでのプロセスなどは参考となるものと考えています。

(市長)

一般質問

吉田 耕一 議員
新政会



支出抑制のため、民間でできることは徹底して民間に任せるべきでは

大胆な支出抑制策を講じるた

め、官より民間の方が、コスト、サービス、スピード面で優れている分野は徹底して、民間に任せるべきでは。

A 限られた財源・人員の中により増大する市民ニーズに対し、安定的かつ継続的に市民サービスを提供するためには、さまざまな方式により民間活力を有効に活用する必要があると考えています。

民間活力の導入については、行政の責任の確保、適正なサービス水準の維持・向上などを総合的に勘案しながら推進すべきものと考えています。

(市長)



Q 規格葬儀の利用プランについて聞くとともに、経済的な理由で直葬せざるを得ないことがないよう制度の周知徹底を求める。

A 規格葬儀とは市営葬祭の廃止に当たり、市が定める一定規格の葬儀内容及び安価な統一料金で家庭や地元から故人を送り出すことができるよう、葬儀場所を限定して執り行う葬儀のことです。Aプランは市営葬祭の流れを受けた標準葬で10万円。Bプランはご遺体を火葬することを主眼に、祭壇が無い略式葬で5万円となっています。

ホームページや市民課窓口でチラシを備え付けていますが、今後は広報での周知や坂出市地区衛生組織連合会での周知を検討しています。

(市民生活部長)

規格葬儀の周知徹底を

出田 泰三 議員
市民の声



景観を生かしたまちづくりを

旧港務所を改修保存し、「港町坂出」再生に向けてのシンボルとして残すべきだと考えるが今後の方針は。

A 旧港務所につきましては、歴史的な建造物として市内外から多くの関心を集め、高く評価されています。貴重な観光資源として維持するための修繕が必要になるものと認識していますが、耐震強度、外装内装の改修を行うには多額の経費を要します。

築80年以上の「港町坂出」のシンボルともいえる旧港務所については、これからも市民に親しまれ、県内外から多くの皆様に興味をもつていただけるよう、魅力を発信する拠点施設として、適切な維持管理をしていかなければならぬものと考えています。

(副市長)

新庁舎のトイレの整備について

Q 大規模災害時の一時避難者(特に女性)への対応について、また、トイレス用に関するLGBTへの本市の配慮は。

A 大規模災害発生時に電力供給が停止しても、新庁舎西側トイレに使用可能な排泄物処理袋の備蓄も予定しております。女性の一時避難者用トイレの確保につきましては、プライバシー等に配慮した上で、簡易トイレの使用や、男子用トイレの一時転用を含めて対応していくないと考えています。

また、LGBTの方への配慮につきましては、各フロアの多目的トイレを男女トイレの手前に配置することにより、抵抗なく利用しやすくなるような設計をしています。

(総務部長)

質問の主な項目
・坂出港の有効活用と活性化について
・市民ホールの休館について
・公共交通の不便地域における対策について

**鳥飼 年幸 議員
市民グループ未来の会**



人工土地総合再生基本計画の
今後のスケジュールについて

Q 人工土地総合再生基本計画の
スケジュールについて、早急に耐震工事を進めていくべきであると思われるが、今後のスケジュールは。

A 本事業を推進するには、数多くの複雑な権利関係について整理することが必要不可欠であり、昨年度に引き続き、権利関係等の課題について調査検討していく予定であります。しかし、課題が山積しており、意見調整にはかなりの時間を要することから、今後のスケジュールにつきまして、現時点ではお答えいたしかねます。

(建設経済部長)



**坂出駅北口タクシー乗り場
及び待機所について**

坂出市の玄関である坂出駅北口タクシー乗り場及び待機所のアスファルト舗装の状態が非常に悪い。早急に改修する必要がある

と思うがどうか。

A 車両の通行が多いことから、これまで状況に応じて修繕を行っているものの、舗装の損傷が進んでいる状況にあります。

坂出駅北口広場は、本市の玄関であり、交通の結節拠点もあることから、早急に修繕を行うとともに、改修工事についても今後、検討していきたいと考えています。

(建設経済部長)

**楠井 常夫 議員
新政会**



住みたいまちづくりについて

Q 住みたいまち、住んでいてよかつたと心から実感できるまちを目指すための「魅力的なまち」とはどういうまちか。また、さらなる人口増対策の取り組みは。

A 「住みたいまち」の実現に向けて、市民の皆様が、坂出に住んでいてよかつたと心から実感できるまちでなければならぬと考えております。現在「健幸のまちづくり」の取り組みを推進しているところです。中心市街地に都市機能を確保し、健康で安心して暮らすための環境を整備し、利便性の高さを生かした

「まちなか再生」の取り組みも進め、より多くの方に住みたいと思っていただけるように、各種施策を総合的に展開する必要があるものと考えています。今後も、子ども・子育て支援などを中核としつつ、本市の実情に応じた効果的な施策を検討していきます。

(市長)

**道路上のごみ対策について
道路管理者の責任は**

市民から道路上のごみが気になるがどうにかならないかとの相談があつたが、道路上のごみは道路管理者の責任と考えるがどうか。

A 道路法第42条では、「道路管理者は、道路を常時良好な状態に保つよう維持し、修繕し、もって一般交通に支障を及ぼさないよう努めなければならない」と定められています。このことから、道路上の所在不明のごみにつきましては、最終的には市で対応する必要があると考えています。

しかしながら、道路上へのごみの不法投棄は、市民の生活と環境を脅かすことから、許されることではありません。

(建設経済部長)

質問の主な項目

- ・市民ホール等について
- ・香風園について
- ・京町線道路改良工事について
- ・スポーツ推進委員について
- ・消防団員について

質問の主な項目

- ・マイナンバーカードについて

委員会

Report

付託議案
2件

教育民生 委員会

全議案全会一致で可決



沙弥島ナカンダ浜のトイレを新設します。

Q 新設する屋外トイレに、防犯カメラを設置する予定は。

A 現在、旧海の家にある防犯カメラを、解体にあわせナカンダ浜全体がカバーできるように移設します。

要望 いつでも、誰でも利用できる屋外トイレは利便性もあるがリスクもあるため、防犯カメラの設置を含め、ナカンダ浜全体の防犯・安全対策を万全にするべき。

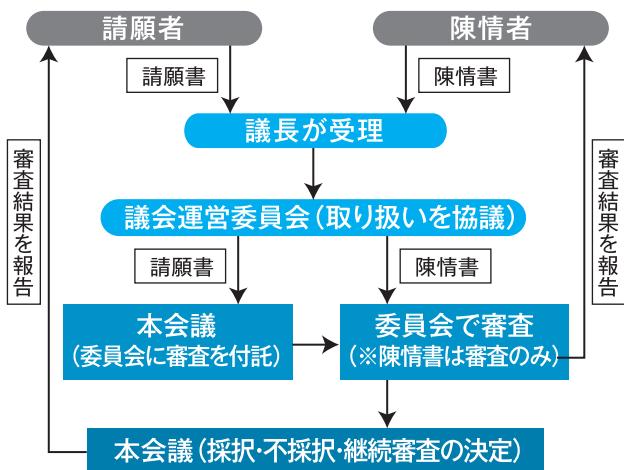


請願・陳情 ~あなたの声を市政に~

請願、陳情は市議会を通じて意見（意見書）や要望を市政や国政に伝える制度で、年齢や資格などの制限はなく、市外の方でも提出できます。

請願書の提出には1人以上の紹介議員が必要ですが、陳情の場合は必要ありません。

坂出市議会では、請願や陳情を委員会で審議する際に、その願意、趣旨を説明する機会を設けています。詳しくは議会事務局へご連絡ください。



付託議案
2件

総務消防 委員会

全議案全会一致で可決



坂出市税条例等の一部を改正する条例制定について審査

本改正案は、地方税法の一部改正等に伴うたばこ税率の引上げ及び加熱式たばこの課税方式の見直しや個人所得課税の見直し。また、生産性向上特別措置法の施行に伴う先端設備等導入計画等の認定を受けた中小企業者の取得した当該先端設備等に対して課する固定資産税の特別措置（詳細はP4「主な議案をピックアップ」参照）等について所要の改正を行うもので、審査の結果、原案を可決すべきものと決しました。



付託議案
2件

市民建設 委員会



全議案全会一致で可決

立地適正化計画の概要について報告がありました。

立地適正化計画は、コンパクトシティ+ネットワークの考え方に基づき、人口減少、少子高齢化が進む中、安全で安心して暮らせる生活環境を確保し、財政的にも持続可能なまちづくりを進めるための基本計画であり、本市の現状、まちづくりの基本方針、居住誘導区域・都市機能誘導区域などの説明がありました。

Q 居住誘導区域を設定しても、簡単に移住するとは考えにくいが、どのような効果を見込んでいるのか。

A 短期間で効果を出すのは難しく、長い時間かけてゆっくりと効果を出すものと考えています。また、国との協議がまとまり次第、パブリックコメントを実施し、市民の意見を反映した上で最終的な計画としたいと考えています。

平成30年 6月定例会の審議結果

議員数=20名 表決参加議員数=17名(欠席議員2名)
※議長は表決には加わりません。

全議員が賛成した
議案(可決)

市長提出議案

予 算

平成30年度坂出市一般会計補正予算(案)
(第2号)など 予算案2件

条 例

坂出市税条例等の一部を改正する条例制定
についてなど 条例案2件

議案内容等の詳細は、
坂出市議会ホームページ
【議案内容等・審議結果】を
ご覧ください。

6月定例会の日程

6月14日

本会議のスタート

市長から議案の提案説明
を受けました。

6月
22日・25日・26日

常任委員会

付託された議案等を
各所管委員会で審査しました。

6月29日

議員総会

各委員会での審査状況
を確認しました。

6月19日

委員会付託

各議案の審査を所管の
常任委員会に付託しました。

6月20日・21日

一般質問

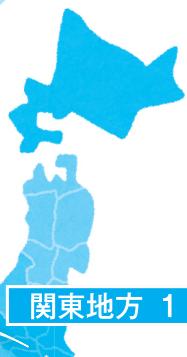
8名の議員が市政に関し、
質問しました。

6月29日

本会議最終日

各委員会での審査結果を
委員長から報告し、議案の
賛否を決定しました。

全国から
坂出に!!



本市の施策を調査・研究するために、全国各地の
議会が本市を訪れています。

4月1日から6月30日に来庁された3議会を掲載しています。

- | | | |
|-------|---------|--------------------------------|
| 4月24日 | 東京都東大和市 | デマンド交通について
さかいでブランド認定制度について |
| 5月10日 | 愛知県 刈谷市 | 認知症初期集中支援事業について |
| 22日 | 愛媛県 東温市 | デマンド交通について
さかいでブランド認定制度について |

四国地方 1

議会報告会2018 を開催しました

(平成30年4月16日～平成30年4月29日)

報告会で寄せられたご意見・ご要望と議会からの回答



豊島のスラグを置いてあった沙弥の県有地は、綺麗に整地されて一万坪と聞いている。坂出市から県に何か要望すれば、固定資産税や事業税など入ってくるのではないか。



当該県有地は、豊島の廃棄物等の処理により生成された溶融スラグの有効利用を図るため、平成16年度から中継地として使用されてきましたが、平成30年3月末をもって施設等の撤去が完了し、分譲公募手続きが現在開始されたところです。なお、製造業の生産施設や流通業の物流施設を用途とすることが利用条件になっており、順調に進めば、所有権移転後に当該地に対する固定資産税の収入が見込まれるとともに、地域経済の活性化や雇用の創出も期待できると考えています。



府中湖の水質改善について、水質の維持・改善は管理者の責任であるので、広域水道企業団移行後も要望を続けてもらいたい。



香川県広域水道企業団には、府中湖の水環境の保全創出に関する事業や取り組みを総合的かつ計画的に推進することを目的に、香川県、坂出市、綾川町及び綾川流域の地元自治会、土地改良区等により構成されている、綾川流域水環境保全推進協議会への参画を働きかけるとともに、当協議会において、引き続き県や広域水道企業団等へ水質改善に向けた取り組みを要請していきたいと考えています。



空家等実態調査について、住宅だけでなく、物置、倉庫、ブロック塀も含めて調査はできないのか。



平成28年度に実施した空家等実態調査において調査対象とした空家等は、空家等対策の推進に関する特別措置法における空家等の定義に基づいたものであり、戸建住宅、長屋住宅、共同住宅、店舗、事務所、店舗併用住宅、工場、倉庫などです。また、これらに付属する工作物、門、ブロック塀などについてもその状態を調査対象としていますが、基礎工事の伴わない簡易な倉庫、収納庫、物置などは調査対象としていません。

ブロック塀については、建物がすでに除去され、ブロック塀のみが残存している場合は調査対象としていません。

第9回の議会報告会を市内12地区で開催し、310名の方のご来場をいただきました。会場では、平成30年度当初予算の概要や、各委員会から主な新規事業について報告しました。

今回は、カフェスタイルで参加者の方と議員がテーブルを囲み、「まちづくり・地域づくり」のテーマについて自由に語り合う意見交換会を実施し、活発な意見交換がなされました。



意見交換会について

今回の議会報告会は、お茶などを飲みながら将来の坂出市や地域について、みんなで話し合うワールドカフェ方式により開催させていただきました。初めての試みで、議員自身も不安の中での開催となりましたが、非常に多くの市民の皆様に集っていただき、それにも増して多くの皆様からご意見をいただきました。ご意見は、各地区特有のご意見もあれば、多くの地区から同じ趣旨のご意見が出るなど、私達が思っていた以上の成果があったと感じております。頂いたそれぞれの貴重なご意見は、議会での質問や議員活動を通じて解決に向けて前進できるように活用させていただきます。皆様の思いが形となるよう議員全員が取り組んでまいりますので、今後とも議会報告会に足をお運びいただきますようお願いいたします。





再



さかいで 発見! vol.4「地神社の井戸」

文政12年(1829年)、久米通賢により115ヘクタールの塩田と、116ヘクタールの畑地(坂出墾田)が造されました。

坂出墾田以前は、集落数300戸、人口千余人でしたが、約30年後には4倍強に増えたそうです。この時困ったのは飲料水の問題でした。そこで弘化年間や嘉永年間打ち抜きの井戸を掘りましたが遠浅の海を埋め立てての開発であったため、塩分が混ざっていて飲料用にはなりませんでした。通賢も上水道を敷設する計画も立てていましたが、墾田の終了とともに任を解かれたため、実現には至りませんでした。

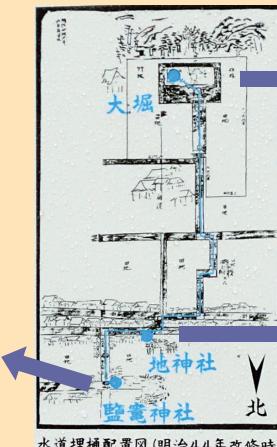
後の安政2年(1855年)宮崎駒吉氏の発起で通賢の計画をもとに簡易水道を完成させました。角山(津ノ山つのやま)北麓にある宮崎幾三郎宅の大堀の水源池から、木や竹の管を使い、坂出小学校東側を通って、塩釜神社(現在の市立病院北側)の明神井戸に到着する640間(1.1km超)の長さの水路を作り、村民や塩田で働く人たちの飲料水に用いました。

塩竈神社は明治36年(1903年)、旧国道11号線(現在県道33号線)の敷設で南北に分断され、その後昭和39年(1964年)、現在の聖通寺山中腹に移設されました。元あった場所は塩田の脇にあり、祭りの際には、市が立ち非常に賑わっていました。

地神社の井戸は安政3年(1856年)に埋桶を分岐して設置したものです。



昭和15年(1940年)皇紀2600年を祝して賑わう塩竈神社境内



現在の様子



現在の地神社にある井戸の跡地です。

※参考文献「坂出市史」
(通史、及び年表)
「坂出・写真集」(発行:
錦田醤油・錦田共済会)

編集後記

田植えシーズンも終え、郊外では田んぼのカエルや蝉の声がせわしなく聞かれます。
今年は、瀬戸大橋開通30周年やワールドカップなど坂出にとっても日本にとっても話題豊富な年であります。
是非、これを契機に坂出に今一度、活気と賑わいを取り戻さなくてはなりません。
本市の最重要課題である、人口増対策を今一層取り組み「明日を担う子供たち」のためにも、夢が花咲く坂出市を目指し、我々もなお一層の研鑽を重ねていかなければなりません。市民皆様の幸せのために!

(楠井)

広報広聴委員会 委員長……植原 泰 副委員長……若杉輝久
委員……東原 章 鳥飼年幸 村井孝彦
出田泰三 松成国宏 楠井常夫

表紙の写真

上: 「海の仲」坂出高等学校3年 小林由奈さん

沙弥島で遊んでいる子どもたちを撮影した1枚です。その様子はとても気持ちよさそうで、そして楽しそうで、また、彼女たちの仲の良さも伝わってきて、撮影している私にも元気を与えてくれました。

下: 「わっはっは～!!」

坂出高等学校2年 岩崎菜奈さん

瀬戸大橋の袂にて行われた笑いヨガのイベントにて、「わっはっは～!!」と大きな声を出して笑う女性を撮影しました。どこを見てもみんな笑顔で、会場は温かい雰囲気に包まれていました。

次回開催は…

9月定例会を9月上旬に開催予定です。



HP QRコード